◆卒後研修の講義を公開しており、どなたでも参加できます。

受　講　生　募　集

～中医オープンセミナーの参加者募集～

後藤学園では、中医学教育を通じて業界の活性化と国民の健康維持に寄与すべく、『中医オープンセミナー』を開催しています。『中医オープンセミナー』は、4つの講座および『中医鍼灸実技編』の好きな講座に参加できるセミナー形式で行います。

中医オープンセミナー 座学編

- 月1回のセミナー形式
- 中医学理論の基礎から応用までを学習できる

中医基礎学

鍼灸弁証論治トレーニング

中薬学・方剤学入門

中医鍼灸治療学

中医オープンセミナー 実技編

- 月1回のセミナー形式
- 中医鍼灸の治療法を実技形式で学習できる

中医鍼灸実技編

◇中国鍼の操作法
◇棒灸・吸角の操作
◇刺絡・皮膚鍼の操作
◇耳鍼・頭皮鍼・火鍼・長鍼
◇舌診・脈診の実際
◇治療学各論
◇醒脳開竅法の実際

詳しくは中医臨床センターのホームページで御確認ください。

お問い合わせ・お申込み
http://tcm-c.gto.ac.jp/
TEL:03-3763-6621（代）
学校法人 後藤学園/中医学研究所
中医臨床センター研修担当まで

心ある、そして考える医療人

学校法人 後藤学園

GOTO COLLEGE OF MEDICAL ARTS AND SCIENCES

中医オープンセミナー　座学編

【募集要項】

1. 場　所：東京衛生学園専門学校・501教室
2. 定　員：第1～4講座（45名）
3. 開　催：月1回、日曜日（4月から1月までの第3日曜日）
4. 期　間：平成25年度4月から平成26年度1月まで
5. 時　間：9:30～16:30
6. 受講費：1回　￥4,000
7. 締め切り：随時

8. 講座内容：

第1講座　：　中医基礎学　4/21，　5/19
全2回（4月・5月）　￥8,000（学生￥6,000）
《学習目標》
生理物質および臓腑の生理と病理を学び、鍼灸弁証論治トレーニングのための基礎固めをする。中医基礎学のダイジェスト版。

第2講座　：鍼灸弁証論治トレーニング 6/16,7/21,8/18,9/15
全4回（6月・7月・8月・9月）　￥16,000（学生￥12,000）
《学習目標》
・臓腑ごとに、常見される症候の病因病機を学ぶ。
・病態に応じた配穴法を学ぶ
・学習した症候が主訴となる症例を通じて、弁証論治を学ぶ

第3講座　：　中薬学・方剤学入門　10/20，　11/17
全2回（10月・11月）　￥8,000（学生￥6,000）
《学習目標》
日本でよく使用されている代表的な漢方エキス剤について、その分類・適応症・効能について、生薬の作用や方剤構成を通じて理解する。

第4講座　：　中医鍼灸治療学　12/15，　1/19
全2回（12月・1月）　￥8,000（学生￥6,000）
《学習目標》
鍼灸の臨床で遭遇しやすい疾患の治療について、中医学的なアプローチを中心に学習し、適応禁忌の鑑別を理解する。常見する病証に対して、症例を提示しながら病態把握を理解するとともに、各疾患における一般的な治療法を把握する。

中医オープンセミナー　実技編

【募集要項】

1. 場　所：東京衛生学園専門学校・富士ビル3F実技室
2. 定　員：中医鍼灸実技編（20名）
3. 開　催：月1回、日曜日（5月、1月を除く、第1日曜日）
4. 期　間：平成25年度4月から平成26年度3月まで
5. 時　間：13:00～16:30
6. 受講費：￥4,0000（計10回）
7. 締め切り：随時

8. 講座内容：

実技講座　：　中医鍼灸実技編
全10回（5月～2月）　￥40,000（有資格者のみ）
《学習目標》
中医鍼灸における刺鍼や手技を習得し、常見される病態の治療法を理解する。

第1回　4/7　中国鍼の操作法①
第2回　6/2　中国鍼の操作法②
第3回　7/7　棒灸・吸角の操作
第4回　8/4　刺絡・皮膚鍼の操作
第5回　9/1　耳鍼・頭皮鍼の操作、火鍼・長鍼のデモ
第6回　10/6　舌診・脈診の実際
第7回　11/3　治療学各論①　運動器疾患・感冒
第8回　12/1　治療学各論②　小児、高齢者疾患
第9回　2/2　治療学各論③　婦人科疾患・まとめ
第10回　3/2　醒脳開竅法の実際

中医オープンセミナー

http://tcm-c.gto.ac.jp/　にアクセス

（中医臨床センター）

↓

申し込みサイトに記入

↓

メールが返信されたらエントリー完了

振込案内メールが届く

↓

講座開始1週間前までに受講費を納入する

↓

講座開始日などの案内メールが届く